

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 8 月 22 日 (2019.8.22)

【公開番号】特開 2017-113483 (P2017-113483A)

【公開日】平成 29 年 6 月 29 日 (2017.6.29)

【年通号数】公開・登録公報 2017-024

【出願番号】特願 2015-255316 (P2015-255316)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 7 月 9 日 (2019.7.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前扉を備えた遊技機であって、
前記前扉に設けられる上皿と、
前記前扉に設けられ、前記上皿から排出された遊技球が流入する流入部と、
前記前扉に設けられる所定の演出部材と、を備え、
前記前扉には、前記演出部材が配置される所定空間が設けられており
前記流入部には、所定形状のカバー部が設けられ、該カバー部は、前記所定空間に前記
演出部材が取り付けられた状態にて、外部から視認不能あるいは視認困難とされるもので
あって、
前記演出部材は、前記カバー部を取り外すことなく前記所定空間から取り外すことが可
能であり、
前記所定空間から前記演出部材が取り外された状態では、外部から前記所定空間を通じ
て前記カバー部が視認容易になるように構成されてなる
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

この種の遊技機は、正面視における遊技領域の下方に、遊技領域内に打込むための遊技
媒体が貯留される上皿と、上皿の下側に配置され遊技媒体が貯留される下皿とを備えてい
る。(例えば、特許文献 1)

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

しかしながら、近年の遊技機においては、遊技球の貯留構成をより好適なものにすることが求められている。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明は、より好適な遊技機を提案するものである。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、

前扉を備えた遊技機であって、

前記前扉に設けられる上皿と、

前記前扉に設けられ、前記上皿から排出された遊技球が流入する流入部（例えば下皿本体 325）と、

前記前扉に設けられる所定の演出部材と、を備え、

前記前扉には、前記演出部材が配置される所定空間（例えば取付空間 326j）が設けられており

前記流入部には、所定形状のカバー部（例えば下皿カバー 340）が設けられ、該カバー部は、前記所定空間に前記演出部材が取り付けられた状態にて、外部から視認不能あるいは視認困難とされるものであって、

前記演出部材は、前記カバー部を取り外すことなく前記所定空間から取り外すことが可能であり、

前記所定空間から前記演出部材が取り外された状態では、外部から前記所定空間を通じて前記カバー部が視認容易になるように構成されてなる（例えば、段落 0169～0214 の記載および図 6、図 41～図 47 等を参照）

ことを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、より好適な遊技機を提供することができる。